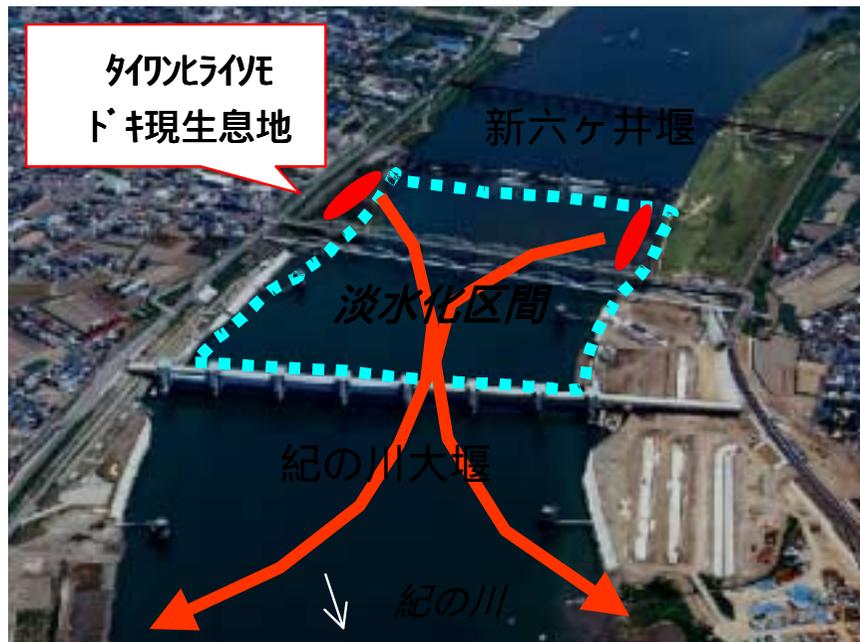


台湾ヒライソモドキの移植

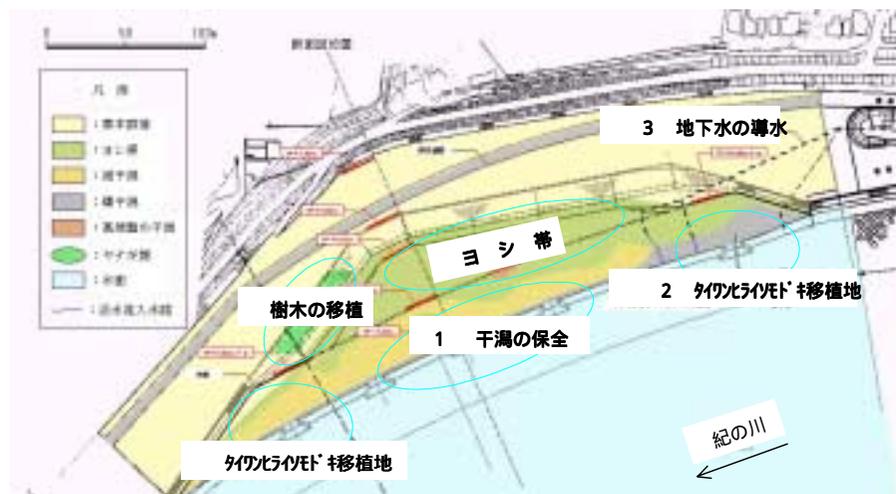
紀の川大堰建設により一部汽水域が淡水域へと変化するため、新六ヶ井堰下流に生息する台湾ヒライソモドキの生息地が消滅するため、平成10年11月より試験移植を実施しながら代替生息地を確保し、移植を実施しました。



台湾ヒライソモドキ

「日本における干潟海岸とそこに生息する底生生物の現状」(世界自然保護基金日本委員会、1996)において希少種に指定されたカニ。

紀の川大堰下流ミティゲーション施設



紀の川大堰左岸に干潟の保全やタイワンヒライソモドキの代替施設として現在整備中。



干潟の保全



ミティゲーション施設状況

人にやさしい川づくり

子供や高齢者及び障害者等が、河川を憩いの場として安心して利用できるような河川空間の創出に取り組んでいます。



整備内容の素案
(かつらぎ町背ノ山地先)



整備予定箇所の状況